

チーム長町プロジェクト

地域と顔と顔の見える関係作りを目標に中学校区にある3つの小学校とその地域と連携し、この地域に何が必要か、そして被災地支援のために何かできないか、地域性や今まで取り組んできた活動を生かし、生徒・児童、地域の代表が内容を決めて活動するプロジェクト。3月より毎月1回校区の小学校と輪番で連携し実施してきた。

① チーム長町とは：中学校・小学校・地域の連携した形



毎月1つの小学校とその地域と連携して地域活性化・被災地支援の活動を行う。

② プロジェクト会議：活動内容をそれぞれの代表が話し合っで決める



その地域にとって必要なことや小学校の特色など、活動内容を話し合っで、決めていく。生徒・児童・地域の方が自ら活動内容を決めることで自主性と活動意欲が高まり、豊富なアイデアが生まれる。

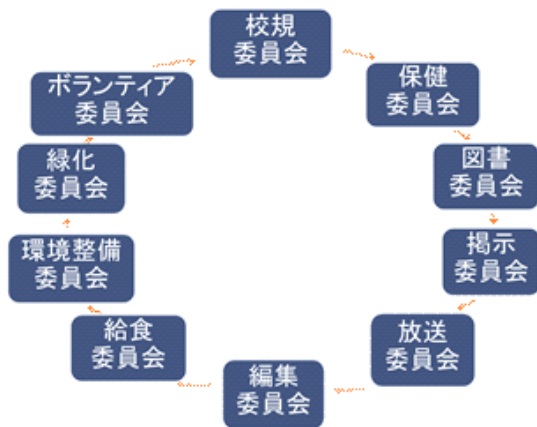
③ 3つの地区での活動テーマ：地域性と小学校の取り組みを踏まえたテーマ

地域	地域性	小学校の活動	活動テーマ
長町地区	長町駅を拠点に人口が増加	挨拶運動	挨拶と被災地支援
鹿野地区	住宅地が多く公園が点在	挨拶運動	公園や花壇整備
長町南地区	商業施設が多く、地域の方も多く利用する	ペットボトルキャップ回収	防犯と地域活性化



プロジェクト会議での話し合っで、地域ごと活動内容に特色がみられテーマができてきた。

④ 中学校内での体制：委員会とタイアップして、特色を生かして参加を促す 感謝状を贈呈することで参加を促す



長町中学校の奉仕委員会



チーム長町への参加をポイント制にして、休み前の集会でポイントの高いクラスを表彰

○ 長町小学校・長町地区との連携<第1弾・2弾・6弾>

＝ボランティア委員会・放送委員会・掲示委員会



朝のあいさつ運動には連携を重ねるごとに参加人数が増えてきました(第1弾)



午後は小学生のアイデアで募金運動・中学生の発案で地域への意識調査も実施(第2弾)



集めた募金のお金をコインアートで形に(第6弾)



足を止めて参加してもらうためのコンサート(第6弾)

※ 完成したコインアートは駅前プラザに展示しました。3回目の連携では300名以上の参加で実施することができました。

○ 鹿野小学校・鹿野地区との連携<第3弾・7弾>

＝緑化委員会・環境整備委員会



町内会のアイデアで鹿野公園の整備と小学生のアイデアで花壇も整備（第3弾）



花壇に小学生が名前をつけ中学生が作成。地域だけでなく中学校にも花壇を作成（第7弾）

○ 長町南小学校・長町南地区との連携<第4弾・9弾>

＝ボランティア委員会・保健委員会



小学校の取り組みをみんなで、地域でペットボトルキャップ回収（第4弾）



ララガーデンさんの協力で協力いただいた方には風船を配布（第4弾）



多くの方に集ってもらおうと小学生によるミニコンサート（第4弾）



司会は中学生でチーム長町の取り組みもパネルにして紹介（第4弾）



モールでの連携。吹き抜けを利用したの復興ソングの合唱（第9弾）



商業施設が多い地区での活動ということもあって「防犯をテーマに」仙台南警察署とも連携・多くの人へ伝えたいと復興ソングの合唱をしました（第9弾）

*今後ともご協力をいただきながら活動を継続していきたいと考えています。